

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

合同会社福祉経営情報サービス

②事業者情報

名称：	ライフベースやしお	種別：	短期入所
代表者氏名：	小牧康洋	定員(利用人数)：	17名
所在地：	〒 340-0384 埼玉県八潮市大曾根2056-5	Tel	048-951-1173

③評価実施期間

令和2年8月1日(契約日)～令和2年10月31日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

○日常の中で利用者の声に耳を傾け、食事や外出の要望に応じている

利用者満足に向けた意向調査等の仕組みはないが、日常の支援の中で利用者の声に耳を傾け、要望等に気軽に応じている。食事では手づくりデイやパスタの日、フライの日(フライデー)などを毎週設けて利用者一人ひとりのリクエストに応じている。また、外出や外食の希望を聞き、極力応えることに努めており、今回の職員自己評価でも評価が高い点となっている。

○就業環境を把握し、働きやすい職場づくりを推進している

職員の就業状況を把握し働きやすい職場づくりに取り組んでいる。有給休暇取得状況や時間外のデータは毎月集計し確認しており、有給休暇取得率100%、時間外労働ゼロを達成している。また、職員にはリフレッシュの仕方や気持ちの切り替えの仕方を指導、休暇を勧めたりしており、職員の休憩場所を整備するなど、職員が働きやすい環境の整備を進めている。

○関係機関との連携を積極的に推進している

施設として必要な社会資源を明確にして常時情報の共有を図り連携を取っている。市および計画相談支援事業所とは、利用者の状況に合わせ3者会議を開催している。また、知的障害者連絡協議会の発足メンバーとして同業他事業者との連携と協力を積極的に推進している。

◇特にコメントを要する点

○職員の質の向上に向けた教育・研修の体制づくりを期待したい

OJTによる研修は半年のスパンで実施されているが、外部研修の受講機会などは十分とは言えない。教育・研修については今回の職員アンケートで「もっと良くしたい」という意見が多かった項目であり、職員一人ひとりの知識、技術水準、専門資格の取得状況などを把握し、研修・教育の場に数多く参加できるような取り組みを期待したい。

○事業計画の策定や安全に関する事項のマニュアル化等、組織的な取り組みを期待する

利用者支援や人材育成、設備環境等、事業活動の課題については、日々職員に伝えていると推察されたが、職員参画の上で実行可能な具体的な内容の事業計画を策定し、周知と理解を図り、組織的に施設運営をしていくことに取り組んでいただきたい。また、安全確保に関しては災害対応マニュアルの作成や、権利擁護に関しては研修や学びの機会の確保等、福祉サービスを提供する施設として必要な取り組みを事業所として推進し、継続的に安全性とサービスの質の向上を図っていただきたい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回初めて第三者評価を受けて中長期の事業計画の計画が足りないことや、マニュアル化の大切さを再確認いたしました。また、支援員がスキルアップのための研修への興味、意欲を改めて感じることができました。まず、出来ることから明示化してより良い施設運営を目指すきっかけになりました。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり